

# レジ袋削減の協定を締結

## 1月15日から有料化 マイバッグ持参で

住民団体と町内のスーパーマーケットなどの事業者と町および県は、12月4日「レジ袋削減(有料化)の取組に関する協定」を締結しました。

今後それぞれが協力し、未来の子どもたちに快適な自然環境を残すため、レジ袋削減を通して地球温暖化防止などに向け取り組んでいきます。

協定書では、

- 事業者は、1月15日からレジ袋の無料配布を行わず、レジ袋の辞退率80%以上を目指します
- 消費者団体は、マイバックやマイバスケット持参を啓発し、レジ袋の無料配布中止の取組を積極的に支援します

○町は、事業者を広報紙、ホームページなどで積極的に啓発し、この運動の拡大を目指します

○県は、レジ袋削減の取組を広報、助言などを通じて積極的に支援します

などと定められています。

笠松中央公民館で行われた締結式には、町長や岐阜県副知事をはじめ、消費者団体や事業者の代表者などが出席され、それぞれが協定書に署名されました。

町内のレジ袋消費量は年間約560万枚と推定され、この協定により80%が削減されれば約220トンの二酸化炭素の排出が抑えられることとなります。

1月15日から有料化される店舗(12月4日現在)

- ユーストア笠松店
- スーパートミダヤ笠松店
- マックスバリュ笠松店
- スーパーヨシノヤ笠松店
- ドラッグユタカ笠松店
- ドラッグユタカ笠松長池店
- グリーンセンターさかい川

町では、引き続き有料化実施参加店舗を募集しています。

詳細は、環境経済課までお問い合わせください



締結式に出席された事業者・消費者・行政の代表者

# わが家も校舎も小さかったよ

## 笠松小学校130年記念

12月2日、高さ25メートル直径20メートルの巨大な熱気球が、突然笠松小学校校庭に現れました。

笠松小学校が130期生の卒業を迎える記念として、子どもたちの思い出づくりになればと企画されたものです。

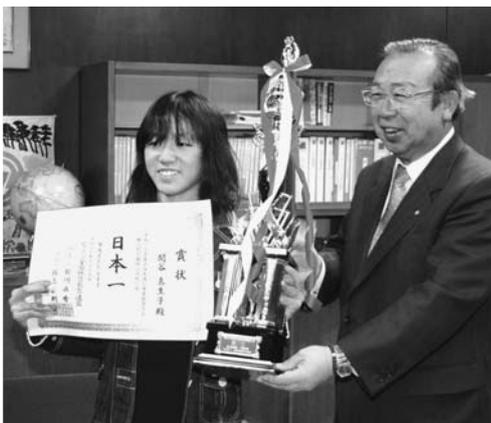
全校児童313人が、10人前後のグループに分かれ、順番に気球のゴンドラに乗り込み、地上20メートル空中からの眺望を5分間楽しみました。

児童たちは、「わくわくして楽しかった」「自分の家を探した」「校舎が小さく見えた」などいろいろな感想を話しあっていました。

気球を見守っていた保護者は、「笠松は教育熱心で、伝統があることを再認識しました」と話されました。



生徒たちが乗った熱気球



日本一の賞状とトロフィーを披露する関谷さん(左)

# 珠算日本一 関谷真生子さん

## 小学校5・6年の部 200問中199問正解

笠松小学校6年関谷真生子さん(西宮町)が、10月に開催された全日本通信珠算競技大会小学生の部で優勝。日本一と書かれた賞状とトロフィーを持参して、広江町長に報告されました。

この競技大会は全国138会場で開催され、4701人が出場した小学5・6年生の部で、関谷さんは優勝されました。

関谷さんは、「練習は毎日集中し、まだとっていない十段を獲得してすべて十段にしたい」と抱負を話されました。

広江町長は、小学生時代関谷そろばんで学んでいた時のエピソードや「日本一を達成したのは日頃の練習の集中と継続のたまもの」と話されました。